



城南だより



令和7年4月7日（月）
東京都立城南特別支援学校長
濱野 建児

新年度を迎えて

校長 濱野 建児

御入学・御進級、誠におめでとうございます。新たな一步を踏み出された皆様を心より歓迎申し上げます。

この春、新入生を迎え、小学部 68 名、中学部 25 名、高等部 39 名の計 132 名となりました。活気あふれる学校生活を共に築いていけることを楽しみにしております。

始業式の校歌では、本校の歴史と誇りを感じるひとときを共有しました。この校歌は、本校の 10 周年記念式典で制定されたもので、作詞は第 7 回卒業生が手掛けたものです。以下の歌詞には、今も続く本校の芝生の情景が浮かんでくるような温かみがあり、児童・生徒たちの心に深く響く内容となっています。歌詞の内容には、みどりの芝生を「風かおる」「美しい」「あざやかな」と表現しており、これからの暖かな季節に向けて校庭で楽しく活動する児童・生徒たちの姿が目に浮かびます。

城南特別支援学校校歌

一、みんな仲良く 手をつなぎ
大きな円い 輪になつて
豊かに生きる よろこびを
元気に歌おう 声そろえ
城南 城南
風かおる みどりの
みどりの芝生

二、明るい希望に みちあふれ
励まし合つて さあ歩け
けわしい道を たくましく
越えればのぞみ 育ちゆく
城南 城南
美しい みどりの
みどりの芝生

三、あすに輝く 大空に
翼ひろげて 飛びたとう
光りもとめて はばたけば
まことの幸が 待っている
城南 城南
あざやかな みどりの
みどりの芝生



2025 年は、大阪・関西万博が開催され、世界 158 の国が参加予定です。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げた今回の万博では、障害のある方にも配慮したユニバーサルデザインガイドラインに基づいて施設が整備されています。どのような配慮がなされているのか、実際に見て体験してみたいと期待が高まります。特に、会場のシンボルである全長約 2 キロメートルにもなる世界最大級の木造建造物「大屋根リング」が話題となっています。

一方、55 年前の 1970 年に行われた大阪万博では、「人類の進歩と調和」をテーマに、アジア初の国際博覧会として世界 77 か国が参加し、大成功を収めました。当時の象徴的な存在である「太陽の塔」は、時代を超えて人々に愛されています。本校はこの年に、増築校舎が完成して現在の校舎となり、高等部が設置され全校 123 名で新たな歴史を刻み始めました。

新年度も、児童・生徒一人ひとりの成長を目指し、教職員一同、力を合わせてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。